

経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けられる

病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変わり得るものです。入院期間については現時点で予測されるものです。ご不明な点は遠慮なくスタッフへお尋ねください。
入院当日は、午前9時30分までに受け付け①で入院受付をされ、5階デイルームでお待ちください。
入院の際は、この用紙を持参してください。

様へ（入院診療計画書）

主治医

患者氏名

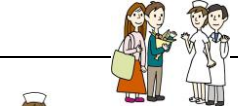
様

受け持ち看護師

御家族氏名

様

(続柄)

経過 月/日	外来 /	入院日（手術前日） /	手術当日（術前） /	手術当日（術後） /	術後1日目～退院日 /
達成目標	・入院・手術・麻酔・治療について、心配なことや分からないことを主治医や看護師に伝えられること。		・体調を整え、手術に望めること。	・看護師に苦痛を伝えられること。 ・尿の管がつまらないこと。	・尿を出す管を抜いた後、排尿があること。 ・感染の徴候（発熱38℃以上）がないこと。 ・退院後の生活についての不安を主治医や看護師に伝えられること。
治療 処置		・お薬を飲んでいる方は、他の病院の薬も含めてすべて持参してください。その際、お薬手帳があれば一緒にお待ちください。  ・午後2時頃に、手術の準備のために下剤を2錠飲んでいただきます。	・お薬を飲むように説明を受けた方は午前6時30分にお飲みください。 ・午前8時頃に手術用の衣類に着替えお待ちください。  ・午前8時30分より点滴があります ・車椅子で手術室へ行きます。	・抗生剤と出血をおさえる点滴があります。 ・痛みがあるときは、坐薬・注射を使用することができます。	・点滴が終了したら、点滴の針を抜きます。 ・朝より中止の指示のあるお薬以外は普段通り飲んで下さい。 
検査	・血液検査・尿検査・心電図 胸部X線写真があります				
食事		・午後9時以降は、食べられません。 ・お茶、水は午後9時以降、翌朝6時30分までは、500ml以内であれば、飲んでもかまいません。	・食事は食べられません 午前6時30分以降は水分もとれません。 	・食べたり飲んだりできません。	・朝食から食事が食べられます。 
排泄			・午前6時に、便を出しやすくする坐薬を入れます。 便が出ない場合は浣腸を行うこともあります。	・手術後は尿を出す管が入ってきます。 ・便が出そうな時は、看護師の介助でベッド上で便器を使用します。	・尿の出る管を抜きます。 
安静度		・病院内でお過ごしください。	・病室内でお過ごしください。	・ベッド上で安静にお過ごしください。 ・体の向きを変えることはできます。	・主治医の許可がでたら歩行できます。 ・病院内でお過ごしください。
清潔		・入浴することができます。 必要な方には、看護師がお手伝いします。 	・入れ歯・貴金属類は、取り外してください。	・入浴、シャワー浴はできません。	・シャワーまたは入浴ができます。 必要な方には看護師がお手伝いいたします。 
説明	・主治医から入院・手術・治療についての説明があります。 （別紙参照） ・看護師から入院の準備についての説明があります。 ・手術に必要なバスタオル1枚・前開きシャツ1枚を準備してください。	・看護師から入院生活についてや、手術前・後の経過、処置について説明があります。 ・入院や手術について心配なことがありましたら、看護師にお話しください。 ・主治医から、ご本人とご家族へ入院手術・治療に関する説明があります。		・痛みがあるときは、看護師にお知らせください。	・退院後の生活と次回外来受診について看護師から説明があります。（別紙参照） ・病理検査の結果は、外来で説明があります。 ・退院前日におおよその入院金額をお知らせします。 おおよその入院費用は次の通りです。 3割：約10万～11万円　1割：約5万円 治療の薬により金額が異なります。退院時、3番窓口でお支払いください。  ・退院時間は、午前10時の予定です。